



2021 年度 日本臨床歯科補綴研修会 基本8ヵ月コース Web 開催によせて

皆様には、平素より本研修会の活動にご理解とご協力を賜り、感謝致しております。この基本8ヵ月コースは、アンダーグラジュエートでは学ぶことがなかった臨床に不可欠な重要事項を、できるだけ臨床に即して具体的にお伝えすることが使命との信念のもとに、これまで31年にわたり継続して参りました。

歯科の果たす役割は、歯列をはじめとする顎口腔系の再建と保全による諸機能の維持・増強で、そこには絶大な価値があります。これによりフレイルを予防しQOLを向上させることができ、人生100年時代にあって国民の健康寿命延伸に大きく貢献できます。

特に“歯科だけができる咬合治療”では、顎関節と筋の診断を的確に行って顎口腔系と調和を図ることが重要で、顎口腔機能の回復ばかりでなく中枢や全身の健康維持にまで大きく関与します。私達の専門領域である顎口腔系の診断と治療、そして保全にかかわる基準を「基本8ヵ月 Web コース」で、是非と一緒に研鑽し修得しましょう。

現在もなお、新型コロナウイルス感染拡大の影響で世界中が大変な状況にあり、東京・大阪・福岡の各会場に集まって行う形での研修会は、本当に残念ですが昨年に引き続き今年度も開催を断念せざるをえません。従来のように参加者の方々と直接お会いできない、懇親会ができず例年の形でご質問を受けられない、そして実際に集まっての実技実習も行えません。これには、今後感染が収束した段階で「基本8ヵ月 Web コース」をご受講のうえで、希望して下さる方々を対象に、新たな実習に特化した対面での実技セミナーを開催したいと考えております。

皆様におかれましては、今のこの時に一緒に Web コースで楽しく学んで、将来に向けて多くの方々の役に立てて貢献できるよう、十分に備えをしておきましょう。

一日も早い新型コロナウイルス感染症の収束と、皆様のご健康とご多幸を心から願っております。

小出 馨



小出 馨（こいで かおる）

日本歯科大学新潟生命歯学部歯科補綴学第1講座主任教授
日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科機能性咬合治療学主任教授

【略歴】

- 1953年 新潟県新潟市生まれ
- 1979年 日本歯科大学新潟歯学部卒業
- 1983年 日本歯科大学大学院修了
- 1988年 トロント大学歯学部補綴学教室客員教授（2006年まで）
- 1989年 日本歯科大学新潟歯学部歯科補綴学教室第1講座助教授
- 1998年 日本歯科大学新潟歯学部歯科補綴学教室第1講座主任教授（現職）
日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科機能性咬合治療学教授（現職）
- 1999年 日本歯科大学新潟歯学部附属病院顎関節外来統括責任者併任（2003年まで）
- 2001年 日本歯科大学新潟歯学部附属病院技工科長, 技工研修科長併任（2003年まで）

【受賞】

- 2002年 日本補綴歯科学会・優秀論文賞
- 2008年 アジア歯科補綴学会・最優秀学会発表賞
- 2015年 日本補綴歯科学会・学会賞
- 2016年 日本スポーツ歯科医学会・学会賞

【主な現在の役職】

日本補綴歯科学会代議員、日本全身咬合学会副理事長、日本臨床歯科補綴学会顧問、国際口腔インプラント会議日本部会副会長、日本スポーツ歯科医学会理事、日本咀嚼学会理事、日本顎関節学会評議員、日本顎咬合学会評議員、日本接着歯学会理事、日本審美歯科学会評議員、日本臨床歯科学会学術委員会顧問、日本咀嚼学会倫理審査委員会委員、日本スポーツ歯科医学会学術委員会委員

【研究開発・特許等】

- ・プロアーチ咬合器Ⅰ型, Ⅱ型, Ⅲ型, ⅢE型, Ⅳ型, Ⅰ-G型, Ⅱ-G型, ⅢE-G型
- ・プロアーチ・フェイスボウ
- ・プラスターレス咬合器ドリーム
- ・リンガライズドオクルージョン用硬質レジン4歯連結プレート臼歯：e-HaQクワトロブレード
- ・パーシャルデンチャー用硬質レジン臼歯人工歯：e-Ha8ポステリア
- ・硬質レジン前歯人工歯：e-Ha6アンテリア
- ・リンガライズドオクルージョン用解剖学的硬質レジン臼歯人工歯：Bio-Lingua
- ・人工歯排列用テンプレート（プロアーチ咬合器用）
- ・プロアーチ・オクルーザルプレーン・アナライザー
- ・プロソマチック・ゴシックアーチトレーサー
- ・パラジェット義歯重合弾性材埋没システム
- ・デンタルマルチルーラー

その他 85 件

【近年の主な臨床関連書籍】

- ・DAWSON・FUNCTIONAL OCCLUSION 監訳【改訂新版】（医歯薬出版 2013）
- ・臨床機能咬合学－咬合の7要素によるオクルージョンの臨床－第3版－（医歯薬出版 2016）
- ・チェアサイドで行う顎機能診査のための基本機能解剖－第7版－（医歯薬出版 2017）
- ・クリニカルクラスプデンチャー－第5版－（医歯薬出版 2018）
- ・新版・小出 馨の臨床が楽しくなる咬合治療（デンタルダイヤモンド 2019）
- ・デザインング・コンプリートデンチャー（医歯薬出版 2019）
- ・基本クラスプデンチャーの設計－新版－（医歯薬出版 2020）

以上



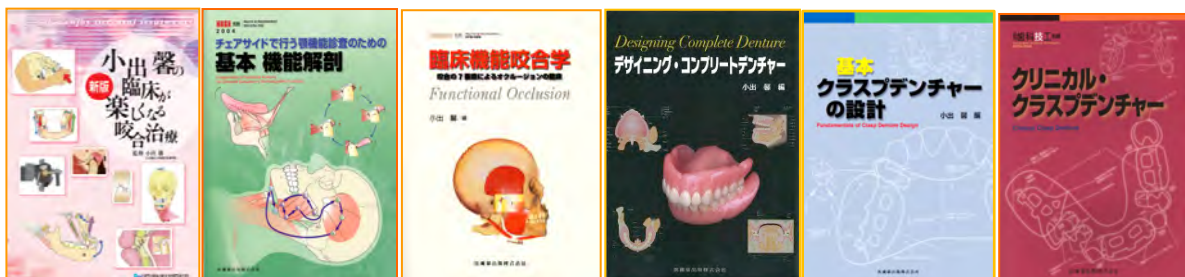
2021 年度 日本臨床歯科補綴研修会

基本8カ月 Web コースの 各テーマと参考書籍

- | | |
|--|--------|
| 1. 顎機能の診査・診断-I (筋, 咬合) | 8 月配信 |
| 2. 顎機能の診査・診断-II (顎関節) | 9 月配信 |
| 3. 顎関節症の治療, 顎位の決定基準 | 10 月配信 |
| 4. 顎機能に調和した補綴物の製作 | 11 月配信 |
| 5. 咬合の 7 要素: 固定性と可撤性の
予知性を高める咬合構成基準 | 12 月配信 |
| 6. 総義歯臨床のための診査・診断 | 1 月配信 |
| 7. パーシャルデンチャーの的確な設計システム | 2 月配信 |
| 8. リジッドサポートの有効性と設定基準 | 3 月配信 |

以下の 6 冊は、本 8 カ月コースの内要を示す参考書籍になります。お持ちでないものがありましたら、前もって各自でご用意下さい。

- ・『新版小出馨の臨床が楽しくなる咬合治療』(デンタルダイヤモンド出版) 定価 9500 円
- ・『チェアサイドで行う顎機能診査のための基本機能解剖』(医歯薬出版) 定価 6000 円
- ・『臨床機能咬合学』(医歯薬出版) 定価 6000 円
- ・『デザインング・コンプリートデンチャー』(医歯薬出版) 定価 7000 円
- ・『基本 クラスプデンチャーの設計』(医歯薬出版) 定価 7000 円
- ・『クリニカル・クラスプデンチャー』(医歯薬出版) 定価 5000 円



※ 第 1 回目～第 5 回目は、『新版・小出 馨の臨床が楽しくなる咬合治療』『チェアサイドで行う顎機能診査のための基本機能解剖』『臨床機能咬合学』の 3 冊が主に関連します。

但し、上記の『臨床機能咬合学』は、間もなく改訂した書籍版(定価 7000 円)が出版されますので、購入は少しお待ち下さい。

※ 第 6 回目は『デザインング・コンプリートデンチャー』、第 7 回目と 第 8 回目は『基本クラスプデンチャーの設計』と『クリニカル・クラスプデンチャー』の 2 冊が主に関連します。

筋触診の評価

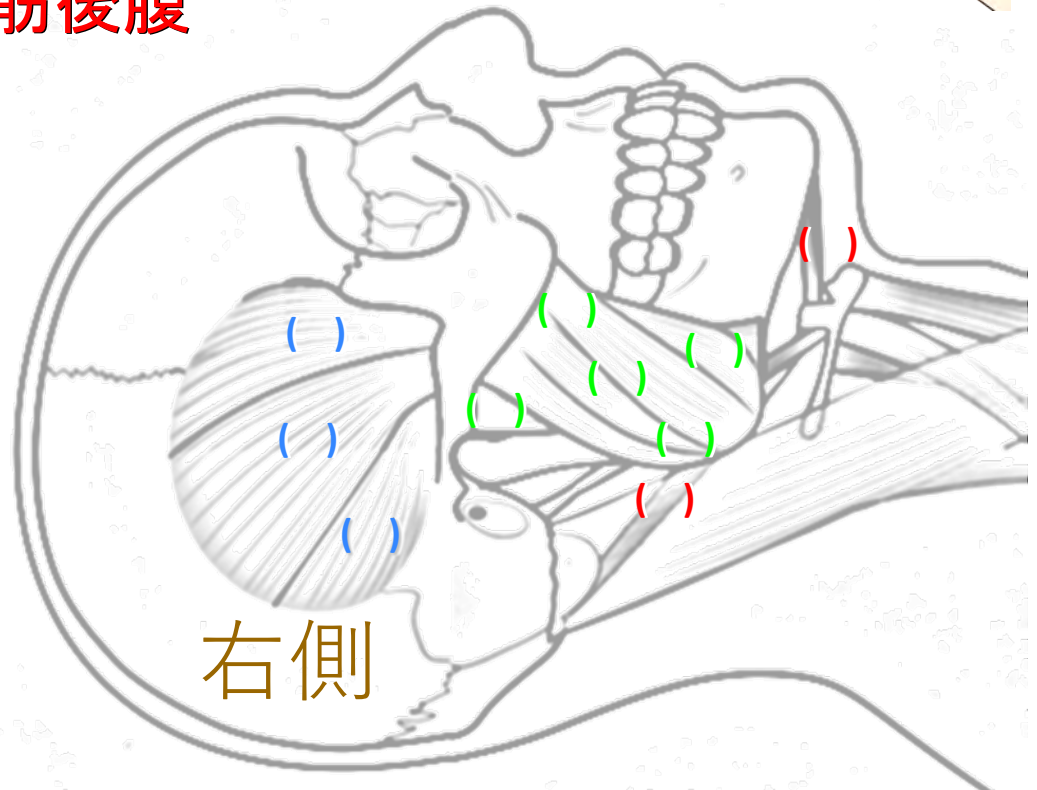
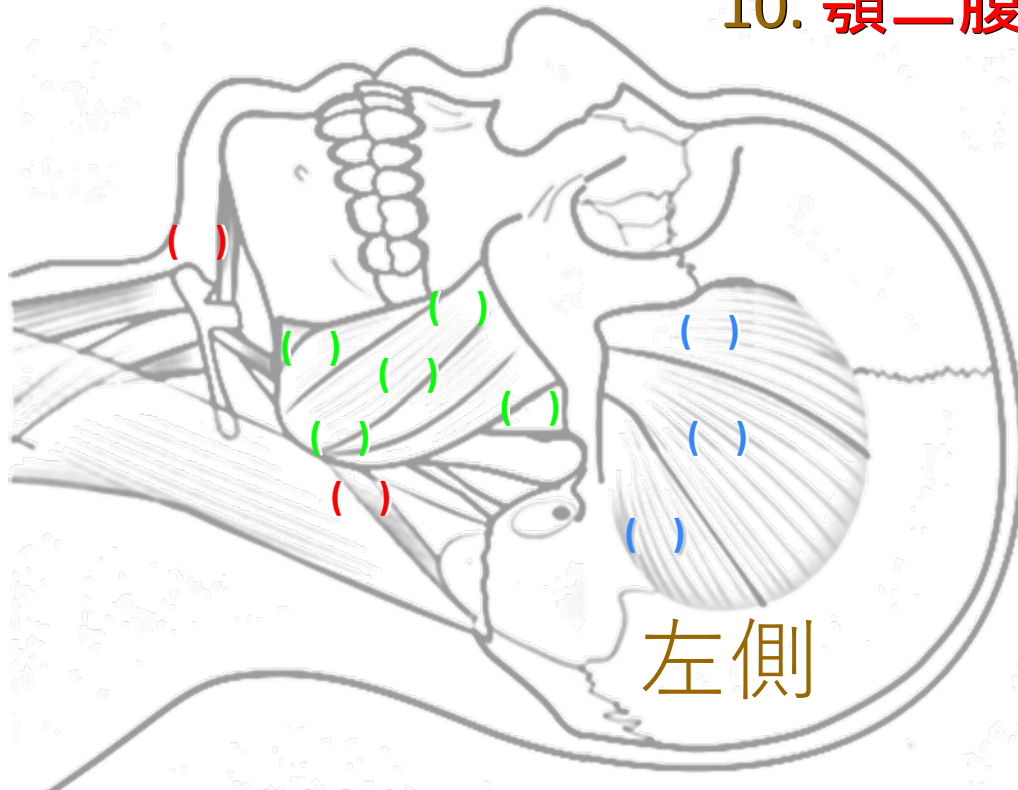
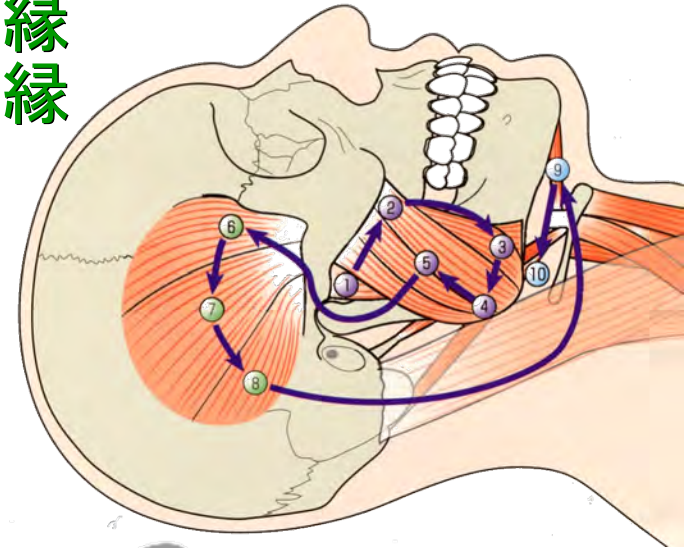
— : 痛くない
± : 異和感あり
+ : 痛い
++ : かなり痛い
+++ : 激しく痛い

図中の()で示す筋の特定部位へ
赤ペンで上の記号を記入する。

1. 咬筋深部
2. 咬筋浅部起始部
3. 咬筋浅部停止部前縁
4. 咬筋浅部停止部後縁
5. 咬筋浅部中央
6. 側頭筋前部
7. 側頭筋中部
8. 側頭筋後部
9. 顎二腹筋前腹
10. 顎二腹筋後腹

患者氏名

術者氏名



顎関節の触診4種

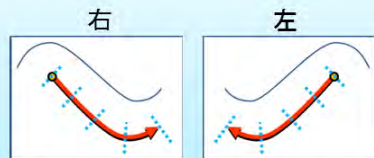
患者氏名

術者氏名

1 側方からの診査 (顎関節スクリーニング)

異常が疑われる場合 2 へ

滑走距離
(滑走制限)



	右	左
運動痛	()	()
滑走の遅延	()	()
クリッキング	()	() *
クレピテーション	()	() Δ
圧 痛	()	()

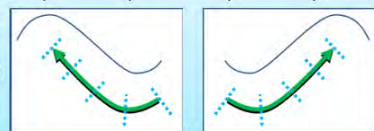
2 後方からの診査 (コンプレッションの診断)

	右	左
後方への押し込み	()	()
圧 痛	()	()

3 下方からの診査 (レシプロカルクリックの診断)

クリックを触知した場合 3 へ

クリックの触知
クリックの位置
(ラクセイションク
リックがある場合)



	右	左
圧 痛	()	()

4 上関節腔の滑走状態の診査 (顎関節円板介在の有無の診断)

陳旧性クローズドロックが疑われる場合 4 へ

	右	左
円板介在の触知	()	()
圧 痛	()	()

顎関節の触診4種

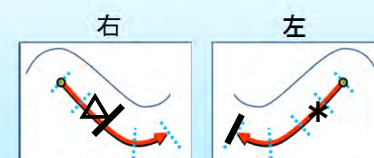
患者氏名

術者氏名

1 側方からの診査 (顎関節スクリーニング)

異常が疑われる場合 2 へ

滑走距離
(滑走制限)



	右	左
運動痛	(+)	(-)
滑走の遅延	(+)	(+)
クリッキング	(-)	(+) *
クレピテーション	(+)	(-) Δ
圧 痛	(++)	(++)

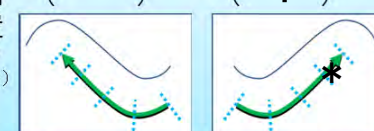
2 後方からの診査 (コンプレッションの診断)

	右	左
後方への押し込み	(+)	(+)
圧 痛	(+)	(±)

3 下方からの診査 (レシプロカルクリックの診断)

クリックを触知した場合 3 へ

クリックの触知
クリックの位置
(ラクセイションク
リックがある場合)

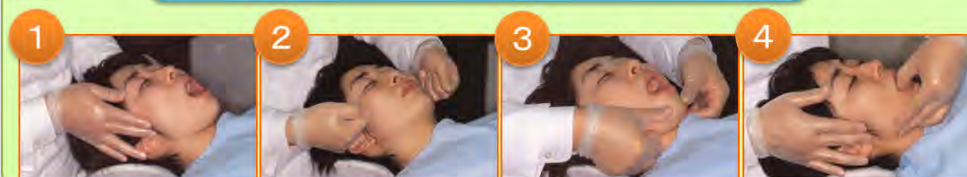


	右	左
圧 痛	(++)	(+)

4 上関節腔の滑走状態の診査 (顎関節円板介在の有無の診断)

陳旧性クローズドロックが疑われる場合 4 へ

	右	左
円板介在の触知	(-)	(+)
圧 痛	(++)	(+)



顎関節の診査用紙

【顎関節の診査】	右	左
運動痛	()	()
圧 痛	()	()
滑走遅延	()	()
滑走距離制限	() mm	() mm
後方への圧迫	()	()
クリッキング	()	()
クレピテーション	()	()
滑走時の抵抗	()	()
開口量	()	() mm

	右	左
運動痛	()	()
圧痛	()	()
滑走遅延	()	()
滑走距離制限	(mm)	(mm)
後方への圧迫	()	()
クリッキング	()	()
クレピテーション	()	()
滑走時の抵抗	()	()
開口量	()	(mm)

【顎関節の診査】	右	左
運動痛	()	()
圧痛	()	()
滑走遅延	()	()
滑走距離制限	()	() mm
後方への圧迫	()	()
クリックング	()	()
クレピテーション	()	()
滑走時の抵抗	()	()
開口量	()	() mm

【顎関節の診査】	右	左
運動痛	()	()
圧痛	()	()
滑走遅延	()	()
滑走距離制限	() mm	() mm
後方への圧迫	()	()
クリックング	()	()
クレピテーション	()	()
滑走時の抵抗	()	()
開口量	()	() mm

【顎関節の診査】	右	左
運動痛	()	()
圧痛	()	()
滑走遅延	()	()
滑走距離制限	()	()
後方への圧迫	()	()
クリックング	()	()
クレピテーション	()	()
滑走時の抵抗	()	()
開口量	()	()

顎関節音の聴診

1. レシプロカルクリックやクレピテーションなどの顎関節音の検査は、**病態診断** **上きわめて有益**.
2. 通常の聴診器(ステスコープ)では、全ての音が混在するので診断しづらい.
3. **ステレオ・ステスコープ**では、立体的に音を聴取できるため、対側の関節音を分離して診査でき、**診断が遙かに容易**.
4. 顎関節の聴診には、小児用チェストピースが適す.
5. **ダイアフラム**(フィルム面)ではなく**ベル**を使用する.
6. 側頭骨**関節結節部**にチェストピースをあて、最大開閉口運動時の関節音を聴取する.
7. 聴診器は、原則として術者間での**共用は避ける**.



プロソマチックアナライザー

